氷見ビジネスサポートセンター Himi-Biz

センター長　応募用紙

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 名前 | ふりがな | 写真を添付ください（4㎝×3.5㎝） | 性別 | 男　女その他 | 生年月日 |  年 月 　日（　　歳） |
|  |
| 住所 | 〒　　　－ | 連絡先 | TELFAXe-mail |
| 履歴事項 | 　　年　 月　 日 | 年　 月　 日 | （最終学歴） |
| 　　年　 月　 日 | 年　 月　 日 |  |
| 年　 月　 日 | 年　 月　 日 |  |
| 年　 月　 日 | 年　 月　 日 |  |
| 年　 月　 日 | 年　 月　 日 |  |
| 年　 月　 日 | 年　 月　 日 |  |
| 平成30年の年収 | ご自身が発信しているブログ、SNS等のURL |
| 万円 | 　　　　　 |
| 主な資格・免許、社会活動への参加等 | 趣味・特技 |
|  |  |
| （１）応募しようとした動機について　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
|  |
| （２）適材と思う理由、自身の強みについて |
|  |
| （３）Himi-Bizの運営方針について |
| 近年、地域経済を支える中小企業等を取り巻く状況は、厳しい環境下にあります。このような中、当市では、地域中小企業や創業者のチャレンジを一緒になってサポートするf-Bizモデルの「Himi-Biz」を開設し、地域の活性化を目指していきたいと考えています。センター長として、あなたが考える氷見市の喫緊の課題、そしてそれを踏まえたセンター運営の在り方(理念、方針)や、やり方（目標、方法）などについて、f-Biz小出氏の著書を熟読するなどしっかりとf-Bizを研究し、再現することを念頭に置いて記載してください。（※回答欄の行数は適宜増やしてください。400～800文字程度） |
| （回答欄） |
| （４）事例対応課題 |
| 事業者Aは従業員３名、パート１０名にて水産加工業を営んでいます。氷見漁港で水揚げされるイワシ、アジ等を使用してみりん干し、塩干し、丸干し等を製造しています。若干のオートメーション化を進めつつも、味にこだわって出来るだけ伝統の技法を大事にした天日干し製法を行い、また添加物を入れずに加工を行っています。またこれまでは地元スーパーを中心に卸してきましたが、10年ほど前からは一部都内百貨店や生協等へも卸すようになりました。年配の人を中心に評価を得ています。また、6年前に地元の観光商業テナントへ直営店を出店。「ひみ寒ブリ」や「氷見鰯」を中心に観光客のお土産として、また地元の方々の贈答品として、購入されています。　しかし、近年地元漁港の漁獲量減少や漁獲魚種の変化により、原材料が確保しづらくなり、生産量は減少しています。そこで他地域の原材料を使用するようになりましたが、利益率や商品力の低下が否めません。また若者の「魚離れ」傾向を受け、売上は減少の一途となっています。そこで、若い世代をターゲットに手軽に魚をとれることをコンセプトにして、イワシを使ったドレッシングや温めるだけで簡単に食べることができる煮込みなどの惣菜を新たに開発していますが、反応はあまりよくありません。今後こういった状況を打破し、売上の維持・増加や経営の安定を図るに、あなたならどのような戦略と戦術を提案しますか。（※回答欄の行数は適宜増やしてください。400～800文字程度） |
| （回答欄） |
| （５）２次選考の日程について、該当する場合はチェックをお願いします。 |
| □ スケジュールを確保できている |

なお、以下、アンケートにご協力ください。

御氏名（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

・何の媒体を見て応募を決めましたか？（選択式）

□市役所ホームページ　□新聞記事（媒体名：　　　　　　）

□ビズリーチ　　□アットプレス

□日経新聞　　□日経キャリア　　□仕事百貨

□その他（具体的に：　）

・何が応募への決め手だったか（選択式）

□勤務する地域　　　□やりがい　　□年収　　　□地域活性化をしたかった

□f-Bizモデルに興味があった　　□コンサルタント業務

□その他（具体的に）

・家族の合意は取れているか？（選択式）

□賛成してくれている　　□協議中　　□反対している

・現在、地方ではこのf-Bizをモデルとした産業支援拠点を作る動きが加速をしています。

他の地域で同様に拠点立ち上げに際し、センター長などの公募が出た際、情報提供を求めますか？

□はい（情報提供先メールアドレス：　　＠　　）

□いいえ